

虹ヶ丘新聞

第75号

ホームのようなまち
まちのようなホーム

発行/社会福祉法人与謝郡福祉会
高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
編集責任者/石本 晃一
住所/京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3
TEL:0772-43-2011
E-Mail:nijigaoka@yofuku.or.jp
URL:http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

虹ヶ丘敬老祝賀式

9月24日「令和3年度虹ヶ丘敬老祝賀式」を開催いたしました。新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が発令されている中で、開催であったため、昨年同様にご家族やご来賓の皆さまには参加していただくことができず、ご入居者と職員のみでお祝いをさせていただきます。

今年度は、百歳以上の方がお一人、新百歳の方がお一人、米寿の方お二人と、特養・ケアハウス併せて4名の方がご長寿のお祝いを受けられました。密にならないよ

う、ケアハウスと特養それぞれに会場を用意し式典を行いました。

現在、新型コロナウイルスの感染人数が減少し、少しずつ行事も実施

できる状態にはなつてまいりましたが、まだ日常に戻るには時間が必要かと思えます。来年こそはたくさんの方にお越しいただいて、賑やかな式典ができますように改めて、皆さまおめでとうござい
ます。これからもお元気でお願いします。
(相談員)

『神宮寺秋の大運動会』

神宮寺では、10月19日と25日、二日間に分けて秋の『神宮寺運動会』を開催いたしました。両日共、神宮寺ご自慢の料理人による美味しい『運動会弁当』を食べてから、ご利用者が元気に「選手宣誓！」を行い開幕。

種目は【新聞物送り】【綱引き】【千本つり（借り物競争）】【パン食い競争】。新聞物送りでは、色んなものを広げた新聞の上に置い



て最後は力ゴに入れるのですが、べちよべちよに濡れたタオルでも運べてしま



う新聞の強さに皆びっくり。千本つりでは景品以外に借り物競争のメモを付け、ご利用者がそのメモを引かれたら指示内容を職員が実施。腕立て伏せと腹筋を10回ずつ行う”とか“30秒間で服が何枚着れるか”など誰が書いたんだ！と職員は息切れしながら頑張りとご利用者はそれを見て応援したり大笑いされていました。

パン食い競争では、釣り竿にゴム紐をつけてその先にあんぱんをぶら下げ、上がったたり下がったりするのを手で取っていただき、見事ゲットされたものを3時のおやつで食べていただきました。ご利用者も職員も心地よい汗をかいた両日でした。
(神宮寺)

デイサービス秋の収穫!!

デイサービスではさつま芋の苗を5月ごろに植え、9月下旬に収

穫をしました。(収穫の時は蚊が多く、蚊との格闘も繰り広げられていました。)

さつま芋ご飯・さつま芋の天ぷら・スイートポテトを作り召し上がったいただきました。味も大変好評でした。「次は大根を植えよう。植える時にはうねを作つてあげるわ。」などご利用者からお声が上がっていました。
さて、どんな大根ができるのでしょうか。皆さま
まお楽しみに。(デイサービス)

『コロナ禍での癒し』

夏前のある日。シヨートの畑に異変が起きました。なんと、イシガメが産卵真つ最中…これは縁起物だ！と職員やご利用者総出で見学。直後、蛇が出没し、卵が無事かどうか我慢しきれずに掘り返してみてビックリ。8つもある。早速保護してカメについて勉強しました。

数週間後、待ちに待った瞬間が！小ガメが健気に殻を割る姿に



歓声が沸き、ご利用者がポツリと「100年生きてきたけど、こんなことは初めて！」と感嘆のため息をつかれました。その言葉に100年経っても初めての事ってあるんだ！と驚きと同時に特別な思い出を共有できたことがたまらなく嬉しく思えました。



順番でも決まっているかのように次々と孵化し、8匹みんなが可愛らしい顔を見せてくれました。(シヨートステイ)

『西3番組の日常』

先月西3番組に新しいご入居者が入居されました。一日も早く虹ヶ丘の生活に慣れて、充実した毎日を送っていただきたいです。また虹ヶ丘にご入居いただき本当にありがとうございます、入居して良かったと思っただけでいいと思います。

と言っておきながら、入居早々お手伝いをしていただきました。おしぼりたたみでは、丁寧に端を

そろえて畳んでくださいました。いつもご入居者の皆さまにお手伝いしていただき、大変助かっています。おしぼりたたみや洗濯物たみ、新型コロナウイルスが蔓延する前は野菜を植えたり、野菜の皮剥きもしていただきました。昔取った杵柄で、いつも職員が教わっています。これからもどうかよろしくお願いします。(西3番組)



Let's 餃子づくり

東2番組にて久しぶりに食事レクを行いました。何を作ったのかといいますが、ご入居者からリクエストがあった餃子です。9月下旬で、緊急事態宣言と真ん中だったため、ご入居者には参加してもらえず残念でしたが、職員の手で一つつ包み、美味しい餃子が出来ました。全部で120個の餃



全部で120個の餃

子を作り、ホットプレートで一気に焼き上げ、昼食に焼き立てを皆さんに召し上がっていただきました。餃子ができるまでは1時間半ほどかかりましたが、食べるのはあつという間でした。ご入居者にとつて食べる事は何よりの楽しみであり、これからもそんな時間を大切にしていきたいと思っています。(東2番組)

『楽しみのある日常』



緊急事態宣言の解除後、感染防止に気を付けながら、少しずつ生活の中の楽しみが戻ってきました。先日は喫茶があり、西3番組の畑で採れたさつま芋を使った職員手作りのスイートポテトをいただきました。やさしい甘さとコーヒーの香り、音楽を聴きながら楽しみました。

また、「みんなの体操」も再開しました。今はまだ週一回ですが、イベントホールに集まりテレビ体操をしています。参加者はまだまだ少ないですが、以前のように多

くの方が集まり、毎日元気に体操できる日が戻ることを心待ちにしています。(Aグループ)

『楽しみのある日常』

誕生日は一年に一度の特別な日ですね。虹ヶ丘でも毎月誕生日の方へお祝いし、当日は、リクエストにお答えして食べたものを準備して、ご入居者と一緒にお祝いをしていきます。



10月は27日と29日にお誕生日の方がおられ、27日は「ばら寿司」。29日は「チョコレートケーキ」を準備しました。お誕生日の方が主役なので、くす玉と誕生日の歌でお祝いすると、素敵な笑顔で喜んで下さいます。虹ヶ丘からも花籠のプレゼントも用意し、私達職員も一緒にお祝いをさせてもらいます。何歳になっても誕生日は特別なんだなあと、ご入居者の笑顔を見て感じています。この笑顔を来年も見せていただきますように。(東1番組)